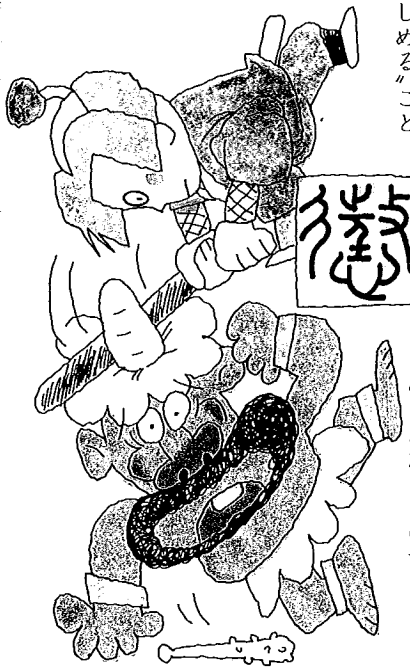
懲

18画 彳 彳 徵 徵 懲 懲（はねる）

音 チョウ
訓 こりる・こらす・こらしめる



なりたち 旧字体は懲。身分や地位が低い者が官吏に取り立てられる意味の徴と、心との会意形声字。ひどく心を遣うことを表した字。〝恐れ入る〟こと。転じて、〝こりる・こらしめる〟こと。

いみとじゅくご
▼こらしめる。戒める。
懲戒…こらしめ戒めること。不正な行為に対して制裁を加えること。
懲罰…こらしめ罰すること。不正な行為に対して制裁を加えること。また、その制裁。
懲悪…悪をこらしめること。
例 勧善懲悪
懲役…罪人を刑務所で労役（労働する仕事）に従わせること。また、その刑。

懇

17画 ⺕ 爫 豸 豸 豸 豸 貎 貎 貎 貎 貎 貎 貎 貎 貎 貎 貎 貎（左下へはらう）

音 コン
訓 ねんごろ

なりたち 古い字は貎の部分が豤。豤（ん）は、豚が〝ねんごろ〟に物を食べる意味の字で、豕と艮（ん）との会意形声字。貎が〝ねんごろ〟の意味の字であるのにさらに〝心〟を加えて作られた字。

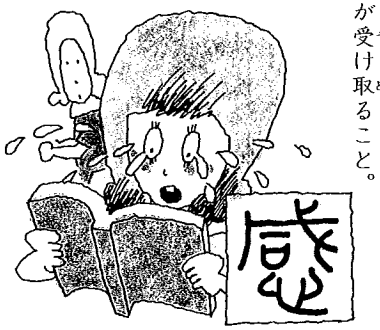
いみとじゅくご
▼ねんごろ。心がこもっていて、ていねいなこと。
懇切…非常にねんごろなこと。
例 懇切丁寧
懇篤…ねんごろで手厚いこと。
懇談…ねんごろに話すこと。打ち解けて話すこと。
例 懇談会。
懇情…ねんごろな心。親切な心持ち。
懇願…ねんごろに願うこと。心をこめて願うこと。
懇請…ねんごろに頼むこと。心をこめて願い出ること。
懇望…切に望むこと。心の底から希望すること。懇願。切望。
▼親しい。
懇意…❶ねんごろな心。親切な心。懇情。❷親しいこと。仲が良いこと。
よみかた 懇親・別懇

感

【3年】

13画 丿 厂 后 咸 咸 感（はねる）

音 カン



なりたち まさかり（戉）を振りおろす時に発する声を表した咸（かん）（戉と口との会意字）と心との会意形声字。思わず声が出るほど〝心が動く〟ことを表した字。外界の刺激を心が受け取ること。

いみとじゅくご
▼心が動く。感ずる。
感動…ものにふれて心がゆさぶられること。
例 感動的な話。
感心…❶良い、立派だと感じること。❷ほめる価値があること。
例 感心な心がけ。
感激…激しく感動すること。
例 感激の一瞬。
感想…ある物事に対して感じたり思ったりすること。
所感…心に感じたこと。
例 所感を述べる。
実感…実際に感じたこと。実際の感じ。
予感…前もって感じること。
例 予感が的中する。
▼かかる。うつる。
感染…病気がうつること。
流感…「流行性感冒」の略。はやり風邪。
よみかた 感謝・感傷・感銘

憾

16画 忄 忄 忄 忄 忄 忄 忄 忄 忄 忄 忄 忄 忄 忄 忄 憾（とめる）

音 カン

なりたち 感と、心の変形である忄との会意形声字。感情が長く心に残って消えないこと、〝心残りに思う〟ことを表した字。〝残念に思う〟こと。〝うらめしく思う（うらむ）〟こと。

いみとじゅくご
▼心残りに思う。うらめしく思う。残念である。
遺憾…思い通りにいかず残念に思うこと。「遺」は〝あとに残す（残る）〟意味。うらめしく思う気持ちがいつまでもあとに残ること。
例 遺憾の意を表明する。